



つばさっ子

2015年

7月号



今月の行事



1日(水)	10:00~	歯科検診
3日(金)	18:00~20:00	きりんぐみ懇談会
4日(土)	9:00~11:00	ぞうぐみ懇談会
16日(木)	10:00~	誕生日会
17日(金)	10:00~	お泊り保育(ぞうぐみ)
18日(土)	~ 8:00	お泊り保育(ぞうぐみ)

(お泊りお迎え時間)

(保育協力をお願い)

7月31日(金)は、18:30~全体職員会議です。
早めのお迎えなどご協力お願いします。

※18日土曜日お泊り保育の日は、
できるだけ家庭保育のご協力をお願いしています。

夏休みアンケートのみ切 7/10

各クラスに夏休みアンケートの表を置いていますが、記入は済んでいますか？
表に基づいてお盆の期間中の保育人数で保育士の人数を配置しています。毎年とりあえず出席予定にして置き、当日お休みの電話が入るといふ家庭が多く見受けられます。そうすると多くの食材が残ってしまっており、毎年困っています。今年こそそんなことにならないよう、ご協力の程よろしくお願いします。アンケート期限を過ぎてからも、お休みすることが分かったら、必ず早めに担任もしくは事務室にお知らせください。

祖父母交流会(6/20)

つばさ共同保育園第6回祖父母交流会の様子です。
次回もたくさんのご参加お待ちしております。



地域に根ざす保育園でありたい

仲嶺 真弓

先日行われたカンガルーの会に出席しました。

今年度のカンガルーの会では、少し時間をいただき、「つばさ共同保育園について」お話させていただきました。新入園された方にも分かり易いようにスライドを利用して話しました。同時に姉妹園のアトム共同保育園についての話にも少し触れました。つばさ共同保育園についての話をするとき、つばさのルーツとなる姉妹園のアトム共同保育園の歴史は切り離すことはできないからです。入園されたときにどの家庭にも手渡ししている園のしおりの1・2ページに載せている、「共同保育園」に込めた思い、「大切にしていること」の内容すべてのベースが歴史に刻まれているからです。アトム開所からつばさ開園に至るまでの簡単な年表を下記に載せていますが、カンガルーの会を欠席された方にも知ってもらいたいことなので、今月号の巻頭でも少し掻い摘んで書くことにしました。アトム共同保育園の前身であるアトム共同保育所の開所は職場で働く職員が知恵を出し合いつくられました。開所当初は、0・1歳児のみの保育しかしていませんでしたが、子育てしながら働き続けるために…、子どもたちが安心して過ごせるようにという思いを込めて保護者の力でつくったのがアトム共同保育所の原点でした。そして1990年代前後には、0・1歳児以降もアトムで育った子どもたちの姿を見たいというその当時の保護者と保育士の強い要望から数年の時をかけて2～5歳児保育が実現。通常保育時間終了後も保育が必要な子どもたちために夜間保育も開始しました。そして、2003年社会福祉法人アトム共同福祉会を設立し認可保育園となり、少しずつ長池地区に根ざす保育園へとなっていました（現在も進行形です）。話は年表の最後、つばさ共同保育園開園に続きますが、2010年頃からつばさが丘地区に新たな保育園を造るという話が熊取町でもちあがりしました。「ぜひアトムに来てほしい」というつばさが丘で子育て真最中の住民の方々の要望もあり、アトムの姉妹園を開園することになりました。それがこのつばさ共同保育園です。つばさ共同保育園が開園を迎えるまでには、当時の保護者の尽力がありました。多くのつばさが丘住民の方々に理解して頂くために、当時のアトム保護者会が地域住民のための説明会を開催してくれました。姉妹園が、このつばさが丘の地域に少しずつ根づいていけるようにという思いを込めて、どんな保育園なのか少しでも伝えることができると配布するチラシ作りも工夫してくれていました。そんな数々の人の思いが積み重なって今のつばさ共同保育園があります。

つばさ・アトムは他の保育園とちょっと違う…とよく保護者のつぶやきがよく耳にするのですが、保育園のルーツを少し知ってもらえれば、理解してもらえる部分もあるのではないかと思います。カンガルーの会当日は、育む会の方も来られ、当時のエピソードも語っていただき、園長の私の話よりも、その当時のことがダイレクトに伝わってくる話でした。保育園や地域の環境は、数十年前よりは数段快適に思っています。けれど、先人（育む会会員）の話を聞いても、今とかけ離れた気がしないのは、この保育園の原点から受け継がれてきたスピリットが今も息づいているからだ実感します。園長である私も含め、現職員は不器用で気づかないこと、できないこともまだまだ多いのですが、そのスピリットだけは忘れず持ち続けていきたいと思っています。どの時代になっても、“保護者と共に子どもたちのことを考える”“大人が共に学びあうことが子どもたちが安心して過ごせる居場所作りに繋がる” これからも、大切に受け継いでいきたいです。

1967年	アトム共同保育所開所 当時町立保育所は3歳児以降の保育であったため、 3歳児未満児対象の共同保育所として 京大原子炉実験所で働く職員によりつくられた。
1993年	3歳児保育、夜間保育（午後8時30分まで）を開始
1994年	4・5歳児保育を開始
2003年	社会福祉法人アトム共同福祉会設立 アトム共同保育園 として認可開園 （町立第六保育所の民営化）
2012年	社会福祉法人アトム共同福祉会 2つ目の保育園として つばさ共同保育園開園